

災害の型	災害の程度	当日の作業	対象機械	経験年数
転倒	建物の屋根・ベランダ破損	敷鉄板吊込み作業	45tラフタクレーン	
発生状況			要因	
<p>セメントミルク工法で杭打を施工する為に軟弱地盤に鉄板を敷く作業をしていた。</p> <p>① 当日は強風が吹いていた。</p> <p>② 鉄板を吊り上げ倉庫の上を旋回した。</p> <p>③ 風で吊り荷が煽られ、作業半径が伸び、過荷重の状況となり、クレーンが転倒した。</p>			<p>① アウトリガ張出し不足していることに気がつかなかった。</p> <p>② 強風で吊り荷が煽られ予想以上に遠心力が働いた。</p> <p>③ 急いだ為旋回速度も早過ぎた。</p> <p>④ 倉庫の上を通過するのでブームをギリギリ迄伸ばしていた。</p>	
対策	<p>① 強風の下で作業する場合は、吊荷重、ブーム長さ、作業半径に余裕をもつ。</p> <p>② 風圧を受けやすい板物のクレーン作業は強風時には作業を控えるが能力の大きいクレーンを使う。</p> <p>③ アウトリガの張出しは充分に行う。</p>			